



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月28日

上場会社名 野崎印刷紙業株式会社
 コード番号 7919 URL <https://www.nozakiinsatu.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野崎 隆男

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 夏苺 崇

TEL 075-441-6965

四半期報告書提出予定日 2021年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	9,917	14.5	17	83.5	44	60.3	15	
2020年3月期第3四半期	11,612	2.0	104	55.4	112	53.3	39	

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 34百万円 (%) 2020年3月期第3四半期 33百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	0.90	
2020年3月期第3四半期	2.28	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	11,141	3,462	29.5	191.57
2020年3月期	11,161	3,465	29.5	191.69

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 3,291百万円 2020年3月期 3,293百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		2.00	2.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の配当予想につきましては、現時点で未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,600	14.8	145		107		144		8.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	21,460,000 株	2020年3月期	21,460,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	4,280,867 株	2020年3月期	4,280,657 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	17,179,277 株	2020年3月期3Q	17,179,488 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、景気が大きく落ち込みました。段階的に経済活動が再開され、景気動向に一時持ち直しの動きも見られましたが、感染拡大が依然続いていること等から、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、外出自粛による自宅需要の高まりなどから受注が増えた部門もありましたが、製造部門の一部において、生産調整や一時休業などが実施され、生産、出荷量が落ち込むなどの厳しい経営環境となっております。営業部門におきましても、お客様への訪問自粛や展示会等の中止などにより、十分な営業活動が行えず、また新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う経済活動の停滞などにより、売上高は減少となりました。収益面におきましては、業務プロセスのデジタル化、自動化を実施するなどコストダウンに努めましたが、売上高の減少により厳しい状況で推移いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は99億17百万円（前年同期比14.5%減）となり、営業利益は17百万円（前年同期比83.5%減）、経常利益は44百万円（前年同期比60.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は15百万円（前年同期は39百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、当社グループは、印刷事業セグメントのみであるため、事業部門別の売上概況を示せば、次のとおりであります。また、利益については管理上、部門別には把握しておりません。

①商業印刷部門

当部門のカタログ・パンフレット類の商業印刷は、上半期において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、イベント・展示会等が中止、延期となるなど需要が停滞したことに加え、経費削減の観点からカタログ等の制作中止、部数削減などが影響しました。当第3四半期におきましては、政府によるGo To キャンペーンの効果もあり、多少の需要回復も見られましたが、大きな好転には至らず、この部門全体の売上高は10億80百万円（前年同期比18.4%減）となりました。

②包装資材及び紙器、紙工品部門

当部門の紙器は、物流業界、食品メーカーなどからの受注数増が寄与し増加しましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う百貨店、小売業等の販売不振の影響に加え、7月1日より実施されたレジ袋有料化により、ポリ袋関連の需要が大きく減少したことや、手提げ紙袋についても有料化する動きが加速し、包装紙、紙袋類などが大きく減少したことなどにより、この部門全体の売上高は53億21百万円（前年同期比16.3%減）となりました。

③情報機器及びサプライ品部門

当部門のタグ・ラベルは、流通業界を中心に需要が停滞したため減少となりました。情報機器類におきましては、今期初頭に投入しました新型プリンターの販売効果が見られたものの、全体的にはリプレイスの延期、新規導入の凍結などの影響を受けたことなどにより、この部門全体の売上高は29億67百万円（前年同期比14.9%減）となりました。

④その他の部門

当部門は、名入りセロテープ、取次品などの需要増などにより、この部門全体の売上高は5億47百万円（前年同期比25.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ20百万円減少の111億41百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3億66百万円増加の51億87百万円となりました。これは商品及び製品が1億36百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が3億14百万円、現金及び預金が1億67百万円増加したことなどによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ3億86百万円減少の59億54百万円となりました。これは機械装置及び運搬具が3億30百万円、建物及び構築物が1億11百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ17百万円減少の76億79百万円となりました。これは短期借入金が増加したものの、電子記録債務が5億15百万円、長期借入金が増加したものの、賞与引当金が83百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2百万円減少の34億62百万円となりました。

これらの結果、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末に比べ12銭減少の191円57銭となり、自己資本比率は29.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の業績予想につきましては、2020年10月28日に公表いたしました業績予想に変更はございません。配当予想につきましては、引き続き未定としております。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	936,887	1,104,179
受取手形及び売掛金	2,562,321	2,876,395
商品及び製品	867,932	730,959
仕掛品	234,872	242,842
原材料	173,555	187,340
その他	46,255	46,879
貸倒引当金	△445	△1,039
流動資産合計	4,821,378	5,187,556
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,850,488	1,738,492
機械装置及び運搬具(純額)	2,302,917	1,972,112
土地	1,565,913	1,565,913
建設仮勘定	9,776	67,563
その他(純額)	201,732	181,054
有形固定資産合計	5,930,828	5,525,136
無形固定資産	21,560	19,020
投資その他の資産		
投資有価証券	220,532	241,502
繰延税金資産	13,351	4,813
その他	158,036	165,592
貸倒引当金	△3,857	△1,834
投資その他の資産合計	388,062	410,074
固定資産合計	6,340,452	5,954,231
資産合計	11,161,830	11,141,788

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,238,760	1,313,865
電子記録債務	2,982,681	2,467,268
短期借入金	932,500	1,739,500
未払法人税等	46,552	19,738
賞与引当金	105,494	22,149
その他	495,750	423,853
流動負債合計	5,801,739	5,986,374
固定負債		
長期借入金	1,679,750	1,479,000
退職給付に係る負債	6,078	6,013
長期未払金	129,559	116,175
その他	79,579	91,749
固定負債合計	1,894,968	1,692,938
負債合計	7,696,707	7,679,312
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,570,846	1,570,846
資本剰余金	799,802	799,814
利益剰余金	1,844,859	1,826,140
自己株式	△939,736	△939,763
株主資本合計	3,275,770	3,257,037
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,481	34,124
その他の包括利益累計額合計	17,481	34,124
非支配株主持分	171,871	171,314
純資産合計	3,465,123	3,462,475
負債純資産合計	11,161,830	11,141,788

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	11,612,265	9,917,085
売上原価	9,837,328	8,406,336
売上総利益	1,774,936	1,510,749
販売費及び一般管理費	1,670,473	1,493,530
営業利益	104,463	17,219
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,255	4,091
不動産賃貸料	3,358	4,124
助成金収入	172	23,111
その他	8,869	3,824
営業外収益合計	16,655	35,151
営業外費用		
支払利息	5,965	5,822
手形売却損	1,968	1,635
その他	555	222
営業外費用合計	8,489	7,679
経常利益	112,628	44,691
特別利益		
固定資産売却益	—	4,813
投資有価証券売却益	—	8,186
特別利益合計	—	12,999
特別損失		
固定資産処分損	8,862	7,168
特別損失合計	8,862	7,168
税金等調整前四半期純利益	103,766	50,522
法人税、住民税及び事業税	21,320	18,850
法人税等調整額	110,764	13,376
法人税等合計	132,085	32,226
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△28,318	18,295
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,889	2,814
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△39,208	15,481

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位: 千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△28,318	18,295
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,142	16,643
その他の包括利益合計	△5,142	16,643
四半期包括利益	△33,461	34,939
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△44,351	32,124
非支配株主に係る四半期包括利益	10,889	2,814

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症（以下、本感染症）の影響に関して、当社グループは現時点では、厳重な対策を実施した上で事業活動を継続しておりますが、足元の経営成績に影響が生じております。本感染症は経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、今後の広がり方や収束時期等を予想することは困難なことから、当第3四半期連結会計期間末時点で入手可能な外部の情報等を踏まえて、今後、当連結会計年度にわたり当該影響が継続するとの仮定のもと、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。